

第 4 期

自 平成 28 年 4 月 1 日
至 平成 29 年 3 月 31 日

計 算 書 類

東京都中央区日本橋兜町6番5号

株式会社UACJ製箔

貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位:千円 単位未満切捨)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	12,035,476	流 動 負 債	13,256,711
現金及び預金	16,254	支払手形	1,587,472
受取手形	1,247,147	買掛金	6,456,613
売掛金	6,836,892	短期借入金	3,876,829
製品	1,451,556	リース債務	228,606
仕掛品	1,390,368	未払法人税等	122,732
原材料及び貯蔵品	414,438	その他の	984,457
繰延税金資産	57,317		
その他の	621,501		
固 定 資 産	13,575,315	固 定 負 債	5,631,314
有形固定資産	11,540,753	長期借入金	900,000
建物	2,089,819	リース債務	707,772
構築物	94,296	退職給付引当金	2,864,690
機械及び装置	685,081	役員退職慰労引当金	32,660
車両及び運搬具	11,642	環境対策引当金	7,000
工具器具及び備品	207,176	再評価に係る繰延税金負債	1,041,846
土地	7,511,501	その他の	77,345
リース資産	888,283		
建設仮勘定	52,952		
無形固定資産	135,810	負 債 合 計	18,888,026
ソフトウェア	120,358	(純資産の部)	
その他の	15,452	株 主 資 本	4,139,080
投資その他の資産	1,898,750	資 本 金	1,190,000
投資有価証券	848,491	資 本 剰 余 金	1,061,212
関係会社株式	98,000	資本準備金	11,634
繰延税金資産	801,514	その他資本剰余金	1,049,577
その他の	162,545	利 益 剰 余 金	1,887,868
貸倒引当金	△ 11,800	利益準備金	129,287
		その他利益剰余金	1,758,581
		繰越利益剰余金	1,758,581
		評価・換算差額等	2,583,684
		土地再評価差額金	2,376,285
		その他有価証券評価差額金	207,398
		純 資 産 合 計	6,722,765
資 産 合 計	25,610,791	負 債 純 資 産 合 計	25,610,791

損益計算書

(平成28年4月 1日 至 平成29年3月31日)

(単位:千円 単位未満切捨)

科 目	金 額	
売上高		28,747,902
売上原価		24,735,151
売上総利益		4,012,751
販売費及び一般管理費		2,244,842
営業利益		1,767,909
営業外収益		
受取利息・配当金	120,088	
その他	95,524	215,612
営業外費用		
支払利息	25,462	
その他	86,697	112,160
経常利益		1,871,361
特別損失		
固定資産除却損	8,343	
投資有価証券評価損	2,312	
関係会社株式評価損	260,313	270,968
税引前当期純利益		1,600,393
法人税、住民税及び事業税	348,039	
法人税等調整額	44,553	392,593
当期純利益		1,207,799

株主資本等変動計算書

(自 平成28年 4月 1日 至 平成29年3月31日)

(単位:千円 単位未満切捨)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本 準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益 準備金	その他利益 剰余金	利益剰余金 合計	
平成28年4月1日残高	1,190,000	11,634	1,049,577	1,061,212	80,600	1,086,342	1,166,942	3,418,154
事業年度中の変動額								
剰余金の配当金					48,687	△ 535,560	△ 486,873	△ 486,873
当期純利益(損失)						1,207,799	1,207,799	1,207,799
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)								
事業年度中の変動額合計					48,687	672,239	720,926	720,926
平成29年3月31日残高	1,190,000	11,634	1,049,577	1,061,212	129,287	1,758,581	1,887,868	4,139,080

	評価・換算差額等			純資産 合計
	土地 評価差額金	その他 有価証券 評価差額金	換算評価 差額等合計	
平成28年4月1日残高	2,375,602	116,271	2,491,873	5,910,027
事業年度中の変動額				
剰余金の配当金				△ 486,873
当期純利益(損失)				1,207,799
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	683	91,127	91,811	91,811
事業年度中の変動額合計	683	91,127	91,811	812,737
平成29年3月31日残高	2,376,285	207,398	2,583,684	6,722,765

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式……移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの……決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの……移動平均法による原価法

② デリバティブ取引の評価基準及び評価方法

時価法

③ たな卸資産の評価基準及び評価方法

製品、仕掛品、原材料……総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

貯蔵品……最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法

② 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

③ リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零(残価保証の取り決めがある場合は当該残価保証額)とする定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。過去勤務費用については、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異については、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

③ 役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく当事業年度末現在の要支給額を計上しております。

④ 環境対策引当金

アスベスト除去及びPCB(ポリ塩化ビフェニル)廃棄物処理等の環境対策費用の支出に備えるため、今後発生すると見込まれる金額を計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

① ヘッジ会計の処理

ヘッジ会計の方法

為替予約取引については、原則的処理を採用しております。

ヘッジの手段と対象

ヘッジ手段……為替予約

ヘッジ対象……外貨建債権

ヘッジ方針

為替予約取引は実需の範囲内で行っており、投機的取引は行っていません。

ヘッジの有効性評価の方法

為替予約取引は原則的処理を採用しているため、有効性の判定を省略しております。

②消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

③連結納税制度の採用

連結納税制度を適用しております。

2. 追加情報

繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号平成28年3月28日)を当事業年度から適用しております。

3. 貸借対照表に関する注記

(1)有形固定資産の減価償却累計額

24,542,841 千円

なお、減価償却累計額には、減損損失累計額が含まれております。

(2)関係会社に対する金銭債権・債務

短期金銭債権

1,254,957 千円

短期金銭債務

10,245,431 千円

長期金銭債務

912,229 千円

(3)土地の再評価

「土地の再評価に関する法律」(平成10年3月31日公布法律第34号)に基づき、事業用土地の再評価を行い、土地再評価差額金を純資産の部に計上しております。

・再評価の方法

「土地の再評価に関する法律施行令」(平成10年3月31日公布政令第119号)第2条第3号に定める固定資産税評価額及び第2条第4号に定める地価税法に基づいて合理的な調整を行って算定する方法によっております。

・再評価を行った年月日

平成13年11月30日

・再評価を行った土地の当事業年度末における時価と

-1,210,219 千円

再評価後の帳簿価額との差額

(4)手形債権流動化に伴う買戻義務限度額

205,343 千円

4. 損益計算書に関する注記

(1)関係会社との取引高

売上高

2,998,509 千円

仕入高

17,063,497 千円

営業取引以外の取引高

81,283 千円

(2)関係会社株式評価損

関係会社株式評価損は、UACJFoil Malaysia Sdn.Bhd株式に係るものであります。

5. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1)当事業年度末日における発行済株式の数

株式

86株

(2)当事業年度末日における自己株式の種類及び数

該当事項はありません。

(3) 当事業年度中に行った剰余金の配当

①配当金の支払いに関する事項

平成28年6月27日開催の定時株主総会決議による配当に関する事項

・配当金の総額	92,455千円
・1株当たりの配当金額	1,075,058円14銭
・基準日	平成28年3月31日
・効力発生日	平成28年6月28日

平成28年11月28日開催の定時取締役会決議による配当に関する事項

・配当金の総額	394,418千円
・1株当たりの配当金額	4,586,255円81銭
・基準日	平成28年9月30日
・効力発生日	平成28年12月26日

②基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

平成29年6月26日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に決議による配当に関する事項について次のとおり提案を予定しております。

・配当金の総額	411,994千円
・1株当たりの配当金額	4,790,627円91銭
・基準日	平成29年3月31日
・効力発生日	平成29年6月27日

6. 税効果に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳

繰延税金資産

退職給付引当金	873,409千円
固定資産減損損失	78,039千円
株式評価損	538,768千円
棚卸資産評価損	19,548千円
役員退職慰労金引当金	9,954千円
その他	58,630千円
繰延税金資産小計	1,578,351千円
評価性引当金	-627,376千円
繰延税金資産合計	950,975千円

繰延税金負債

土地再評価差額金	-1,041,846千円
その他有価証券評価差額金	-90,917千円
その他	-1,225千円
繰延税金負債合計	-1,133,990千円
繰延税金資産、負債の純額	-183,015千円

7. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、親会社である株式会社UACJの運営するCMS(キャッシュ・マネジメント・システム)に参加しております。必要資金は親会社より調達し、また余剰資金は親会社に対して預入を行っております。

受取手形及び売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスク低減を図っております。また、投資有価証券は株式であり、上場株式については四半期ごとに時価の把握を行っております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

平成29年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:千円)

	貸借対照表計上額(*)	時価(*)	差額
①現金及び預金	16,254	16,254	—
②受取手形及び売掛金	8,084,039	8,084,039	—
③投資有価証券 その他有価証券	714,991	714,991	—
④支払手形及び買掛金	(8,044,085)	(8,044,085)	—
⑤短期借入金	(3,876,829)	(3,876,829)	—
⑥長期借入金	(900,000)	(900,000)	—

(*)負債に計上されているものについては、()で示しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

①現金及び預金、並びに②受取手形及び売掛金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

③投資有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっております。

④支払手形及び買掛金、並びに⑤短期借入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

⑥長期借入金

変動金利によるものであり短期間で市場金利を反映するため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(注2) 非上場株式(貸借対照表計上額133,500千円)は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「③投資有価証券 その他有価証券」には含めておりません。

また、関係会社株式については市場価格がなく、かつ、将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、上表には含めておりません。

8. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 親会社及び法人主要株主等

属性	会社等の名称	議決権の所有 (被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	株式会社UACJ	(被所有)直接 100.0%	作業層の売却 原材料の仕入 資金の借入 役員の兼任	作業層の売却 (注1.2)	1,737,060	未収入金	474,795
				原材料の 仕入 (注1.2)	10,280,177	買掛金	4,526,991
				資金の返済(注3)	2,160,434	短期借入金	3,876,829
				資金の借入(注3)	-	長期借入金	900,000
				利息の支払(注3)	25,463	-	-

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1)作業屑の売却及び原材料の仕入について、価格その他の取引条件は、市況を勘案し、当社と関連を有しない他の当事者と同様の条件によっております。

(注2)営業取引について取引金額には消費税等は含まず、期末残高には消費税等を含んで表示しております。

(注3)資金の借入利息については、金利は市場金利を勘案し合理的に決定しております。

また、資金の返済・借入の取引金額は、当期末残高の前期末増減額(純額)をもって取引額としております。

(2) 子会社及び関連会社等

属性	会社等の名称	議決権の所有 (被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
子会社	株式会社日金	(所有)直接 100%	製品の販売 役員の兼任	製品の販売 (注1.2)	2,863,677	受取手形	380,129
						売掛金	280,644
子会社	株式会社 UACJ製箔産業	(所有)直接 70%	製品の仕入 役員の兼任	製品の仕入 (注1.2)	2,639,604	支払手形	771,692
						買掛金	291,116

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1)製品の販売及び製品の仕入について、価格その他の取引条件は、市況を勘案し、当社と関連を有しない他の当事者と同様の条件によっております。

(注2)営業取引について取引金額には消費税等は含まず、期末残高には消費税等を含んで表示しております。

(3) 兄弟会社等

属性	会社等の名称	議決権の所有 (被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社 の子会社	株式会社UAC Jトレーディング	なし	製品の販売	製品の販売 (注1.2)	782,779	売掛金	415,792

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1)製品の販売について、価格その他の取引条件は、市況を勘案し、当社と関連を有しない他の当事者と同様の条件によっております。

(注2)営業取引について取引金額には消費税等は含まず、期末残高には消費税等を含んで表示しております。

9. 1株当たり情報に関する注記

(1) 株式1株当たり純資産額 78,171,692円35銭

(2) 株式1株当たり当期純利益 14,044,183円23銭